

尾道シニア創立20周年記念
第19回尾道市長旗争奪シニア野球大会要綱

主催 尾道リトルシニア野球協会

後援 (財)日本リトルシニア中学硬式野球協会関西連盟中国支部
尾道市・尾道市教育委員会・尾道市体育協会・尾道ケーブルテレビ

会場 しまなみ球場・福山市民球場・三原市民球場・神勝寺球場・日本化薬野球場
井原運動公園・尾道商業高校・尾道高校・盈進高校・福山商業高校・戸手高校

大会運営 [参加チーム] 32チーム

関西連盟(中国10・近畿11・四国5)・九州連盟(4)・東海連盟(2)

[試合方法等]

- (1) 期 日 平成24年8月4日(土)～6日(月)
- (2) 試合方法 トーナメント方式とする。
 - 第一日目 第1回戦
 - 第二日目 第2・3回戦／第1回戦敗退チームによる交流戦
 - 第三日目 準決勝・決勝戦(3位決定戦は行わない)
- (3) この大会は、日程の都合上つぎの特別規定を定め、関西連盟大会規定に基づき実施します。
 - ① 試合は7回戦とする。ただし、決勝戦を除き5回以降7点差をもってコールドゲームを採用する。
 - ② 大会第一・二日目の各試合は、時間制を採用し試合開始後2時間を経過して新しいイニングに入らない。
 - ③ 時間切れ同点の場合は、最終出場メンバー18名による抽選で勝敗を決定する。
 - ④ 規定の広さ、困いのない球場での試合は、特別グラウンドルールを定める。このルールは、試合開始前に各会場の審判員より説明する。
 - ⑤ 試合前のシートノックは7分間とする。
- (4) 大会第一・二日目の各試合の塁審は、各チーム1～2名協力願います。
- (5) 一試合につき各チーム試合球(ゼット)3個を拠出願います。
- (6) 各試合の進行は、各チームのアナウンス担当者に協力願います。
- (7) 試合前のグラウンド整備は、両チームの選手に協力願います。

表彰 団体；優勝・準優勝・第三位／個人賞；最優秀選手賞・優秀選手賞・敢闘賞